

研修シラバス

研修会名

主任保育士研修会

研修会の構図（グランドデザイン）

本研修会は、保育所等における保育の質の向上を図ることを目的とし、主任保育士及び主幹保育教諭（以下、「主任」）が自身の役割を理解し、保育者集団のリーダーとして、技術を向上することを基本コンセプトとしている。

保育所等における主任が果たす役割は、保育の質の向上に加えて、「保育者集団の育成」「保護者及び地域子育て支援」「地域資源の活用」「組織マネジメント」を中心に様々な課題に取り組むことが新たに求められている。

本研修会のプログラムは、自園の現状を把握し、今ある人的・物的な資源（リソース）を活用しながら、課題に向けて、保育者集団ができる最善の実践をしていくための知識・技術を学ぶことができるよう構成している。

基本コンセプト・研修のねらい

（基本コンセプト）主任保育士（準ずる保育士含む）としての役割を把握し、技術を向上する。

（研修のねらい）・主任等の多様な役割を学び、自園での役割を理解する。

- ・管理職・リーダー層として、自らの専門性を高める。
- ・保育に関する最新のトピックや他園の実践から、保育の質の向上への手立てを学ぶ。
- ・保育の知識や技術を保育所等の組織全体で共有するために、マネジメント能力の向上を図る。

受講対象・受講条件

本研修会は、保育所等の主任保育士・主幹保育教諭、又はそれに準ずる経験や役割を有するものを対象とする。準ずる役割や経験としては、具体的には以下が満たされている、又は事前学習によって満たすことが可能である者とする。

- 近日中に主任職に就任予定であり、現在も自園において他の保育士を指導する役割を担っていること
- 自園における保育の方針や、保育実践の特徴や現状について理解し、他者に対して説明が可能であること
- 保護者や地域と、園との関係においてその状況を理解していること
- その他、自園の運営における状況について説明できること

研修内容

1. 保育制度の動向及び関係法令等
2. 保育所等における主任保育士の役割
3. 子どもの発達と保育
4. 保護者支援・子育て支援
5. 保育所等における人材育成

研修の構成

本コースは、15時間の研修であり、この研修をより効果的にするために、事前課題ならびに事後課題の学習機会を設ける。この事前課題、研修、事後課題の一連において本研修を構成し、すべてに参加することにより研修会の全課程を修了したものとする。

事前学習（課題）

自園における以下（①～⑤）の内容について、受講者が把握し、研修当日のワークショップや討議等において、他者（他の受講者）に説明できるように整理しておくこととする。

- ① 保育の方針・実践の特徴
- ② 保育方針・実践上の課題
- ③ 保育者の育成上の課題」について
- ④ 保護者支援・地域子育て支援の状況
- ⑤ 地域資源との関係性の現状

事後学習（課題）

研修後、研修会の各科目に関する学びを振り返り、事前学習（課題）の内容をさらに深く把握・分析する。それらを踏まえ、自園に戻ってからのアクションプラン（行動計画・指標）を立てること。必要に応じて研修の内容の確認を求める。

研 修

研修は5科目により構成され、研修会の構図（グランドデザイン）及び基本コンセプト並びに研修のねらいに基づいて、各研修の講師を選定し、また以下の方法のいずれか、又は組み合わせによって実施する。なお、各科目の講師との協議によって到達目標の達成においてより良い方法があると判断される場合には、この限りではない。

【研修の進行方法について】

A. 講義形式

最新情報や関連理論の入手・獲得を行い、知識の体系化・整理をねらいとする

B. グループディスカッション形式

実践例の紹介により、知識の体系化や講義内容の理解を深め、新しいアイデアの創出と共有することをねらいとする

C. ワークシート作成型ワークショップ形式

学習内容の整理と定着をねらいとし、実践に反映するために自園の状況の整理と把握、企画・計画の作成をねらいとする

講義 No.	科目名	講義内容	進行 方法	時 間
1	保育制度の 動向及び関 係法令等	<p>[概要]</p> <p>国の社会保障における保育分野、子ども・子育て政策等の最新動向について学習するとともに、今後、社会全体から保育所等に求められる意義や役割について学習する。また、関係法令及びガイドラインを改めて確認し、法令遵守に加え、保育の質向上を図る。</p> <p>[学習内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 保育制度の動向 ➤ 関係法令等 ➤ 各種ガイドライン 	A	1
2	保育所等に おける主任 保育士の役 割	<p>[概要]</p> <p>主任保育士の役割・責務と求められる資質能力について、理解・把握するとともに、自園の管理職や保育士、保護者や地域との関わりにおける具体的な保育・運営上の課題について把握し、今後の取り組み方針について考察する。また、自園における豊かな保育実践に向けた支援と環境のために、「保育」のリーダーとしての自覚を持ち、自園の現状を把握し、今ある人的・物的な資源（リソース）を活用しながら、自園における課題への対応について模索する。</p> <p>[学習内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 保育所等における主任保育士の役割と責務 ➤ 保育現場における課題への対応 	C	3
3	子どもの発 達と保育	<p>[概要]</p> <p>乳幼児期における教育・保育について、子どもの発達と教育・保育をめぐる動向について学び、発達状況に合わせた保育実践のあり方や子どもの育ちを支えるより良い人的・物的環境の観点から、自園の教育・保育の現状を整理し、「保育」のリーダーとして、今後の保育のあり方や方向性について学習する。</p> <p>[学習内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 子どもの発達を踏まえた保育実践 ➤ 保育の質の向上を図るための組織的な対応 	A	3

4	保護者支援・子育て支援	<p>[概要]</p> <p>子育てをめぐる社会的な状況を理解した上で、保育所全体や地域等を含め、包括的な視点を持ちながら支援する方法について学習する。</p> <p>さらに、子どもの発達を保障するために、保護者や地域との連携や協働を図り、保育所等が果たすべき役割とその具体的な方策について学習する。</p> <p>[学習内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 保育所等における保護者支援及び子育て支援 ➤ 保育相談支援の実践 	A ・ B	3
5	保育所等における人材育成	<p>[概要]</p> <p>保育理念を実現するために、管理者・施設長、他の保育者と連携・共有しながら豊かな保育を実践し、さらに「保育」のリーダーとして他の保育者を育成する立場を認識し、知識・技術を向上する。また、組織全体の課題解決、園内研修の企画・実施、保育者同士の関係づくりや組織づくりに貢献できるようにすることを旨とする。</p> <p>[学習内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 保育現場におけるリーダーシップ ➤ 職員の資質向上 ➤ 職場における研修の企画立案・実施 	A ・ B	5

修了証の発行条件

以下の3点について完了した方に修了証を発行・発送する（目安：約1か月後。）

- ① 事前学習（課題）を指定のとおり提出すること
- ② 研修科目全てへの出席・修了をすること
- ③ 事後学習（課題）を指定のとおり提出すること